

ひとりひとりの意識で変わる

主唱:経済産業省

電気の
限度を超える
タコ足配線は
感電・火災の元です!



濡れた手や
汗による感電に
注意しましょう!

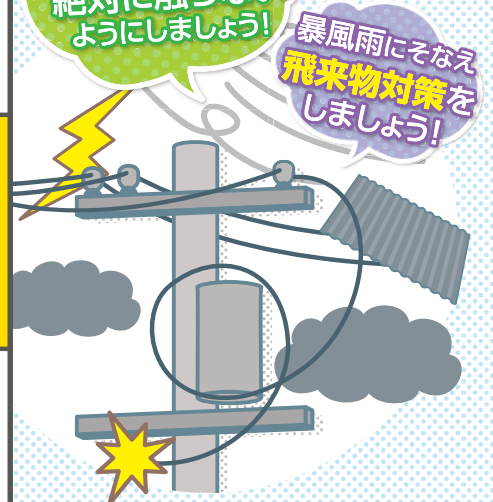


あなたが防ぐ電気事故

電気設備は
定期的な点検
をしましょう!



切れた電線には
絶対に触らない
ようにしましょう!



暴風雨にそなえ
飛来物対策を
しましょう!



電気使用安全月間 2024年 8月1日»31日

令和6年
重点活動
テーマ

その1
感電・火災の防止のため、
身近な配線やコンセントを
見直しましょう

その2
無資格者の電気工事は
法令違反です、必ず電気工事士の
資格を持った方に依頼しましょう

その3
自家用設備は、適切な保守点検と
計画的な更新で電気事故の
未然防止に努めましょう

その4
地震、雷、風水害などの
自然災害に備え、日頃から
電気の安全に努めましょう

その5
被災時に命と生活を
守るため、日頃から停電への
備えを万全にしましょう

電気安全九州委員会

波及事故が発生したときは…

関係箇所への速やかな連絡が必要です。

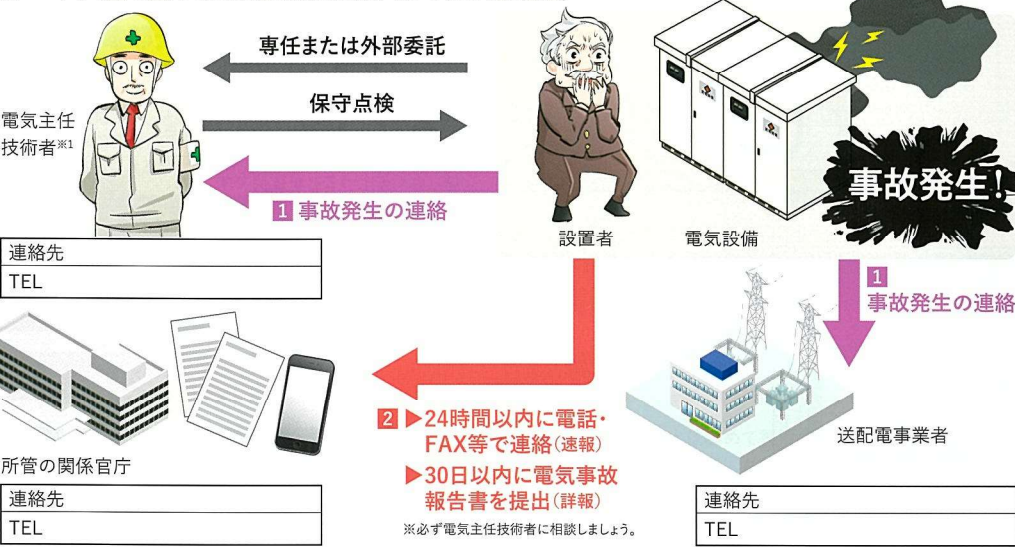
波及事故発生時の手順

- 1

波及事故が発生したときは、電気主任技術者および送配電事業者に至急ご連絡ください。あわせて電気主任技術者をご相談のうえ、電気工事店などに復旧の手配をしてください。
- 2

復旧後は、電気主任技術者を中心に事故原因について調査し、今後の再発防止に努めましょう。なお、電気事業法（電気関係報告規則第3条）に基づき、事故発生を知ったときから24時間以内に（可能な限り速やかに）事故の概要について、所管の関係官庁に電話・FAX等の方法で報告しなければなりません（電気事故速報）。また、事故発生を知った日から起算して30日以内に定められた様式に従い「電気事故報告書」を提出しなければなりません（電気事故詳報）。

万一の事故に備えて緊急連絡先を記入しておきましょう。



※1.電気主任技術者が常駐していない場合は、常時勤務している適切な代替者を指名し、また、代替者の役割（緊急連絡など）を明確にしておきましょう。

●波及事故実績

図1 九州管内の波及事故の月別発生件数（過去10年）

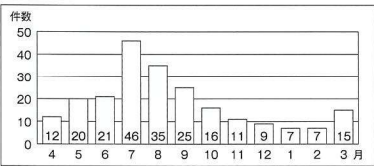


図2 九州管内の波及事故の年度別発生件数（過去10年）

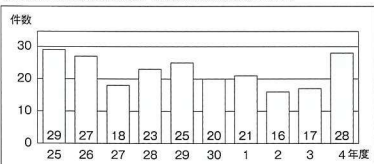


図3 令和4年度 九州管内の波及事故の原因別発生状況

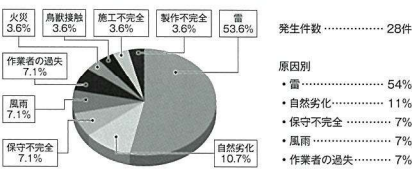
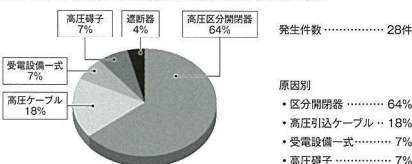


図4 令和4年度 九州管内の波及事故の電気工作物別発生状況



高圧受電設備の電気事故 波及事故

防止対策していただけますか？

うちの事故が原因でとんでもないことに！

自社の受電設備で電気事故発生！

波及事故の影響について一緒に考えてみよう！！

営業ができない！

金融機関

病院

信号

百貨店

工場

高層住宅

保護装置が作動して電気がストップ！

エレベーターから出られない！

水が出ない！

波及事故の防止にとって重要なことは？

高圧受電設備は、長期間使用すると経年劣化により機能や性能が損なわれ、故障や不具合が起こり、波及事故につながる場合があります。それを防止するためには、**保安規程で定めた周期・回数に基づいて適切な保守点検を確実に行わなければならない**。日常巡視や月次点検に加え、**停電をとまらう年次点検が必要になります**ので、電気主任技術者と十分な調整を行ってください。また、設備の健全性を確保するために、**適切な時期に各機器を更新することも重要です**。機器の使用状況、設置場所の環境による劣化の度合いや保守・点検の状況等を考慮し、電気主任技術者の助言等をもとに更新時期を決定してください。

保守点検・更新が重要です。

高圧設備の各機器の更新推奨時期（参考）

※高圧受電設備の施設環境や、機器の使用状況によって更新時期が異なります。

高圧交流負荷開閉器※1	屋外用：10年または負荷電流開閉回数200回 屋内用：15年または負荷電流開閉回数200回 GR付開閉器の制御装置：10年
高圧シブレーパー※2	水の影響がある場合：15年 水の影響がない場合：20～30年
断流器※3	手動操作：20年または操作回数100回 動力操作：20年または操作回数1,000回
遮断器※4	15年
高圧交流遮断器※5	20年または規定開閉回数
計器用変成器※6	15年
保護継電器※7	15年
高圧限流ヒューズ※8	屋外用：10年 屋内用：15年
高圧交流電磁接触器※9	15年または規定開閉回数
高圧遮断コンデンサ※10	15年
高圧リアクトル、放電コイル※11	15年
高圧配電用変圧器※12	20年

※1（一社）日本電機工業会「汎用高圧電線の更新推奨時期に関する調査」報告書（2023年3月）
※2（一社）日本電機工業会「高圧シブレーパー」（2017年12月版）

波及事故を防止するためには…？

高圧受電設備で事故が発生しても、配電線への波及事故に至らないように、区分開閉器には**GR付高圧交流負荷開閉器（地絡継電装置付高圧交流負荷開閉器）**を取り付けることが有効です。また雷害対策のために、避雷器内蔵タイプまたは避雷器を設置するようにしましょう。

GR付高圧交流負荷開閉器がオススメです。

GR付高圧交流負荷開閉器（PAS）の取り付け

取り付けられていない例



取り付けられている例



地中線用GR付高圧交流負荷開閉器（UAS-UGS）の取り付け

取り付けられていない例

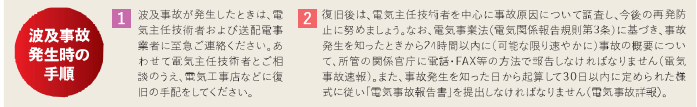


取り付けられている例

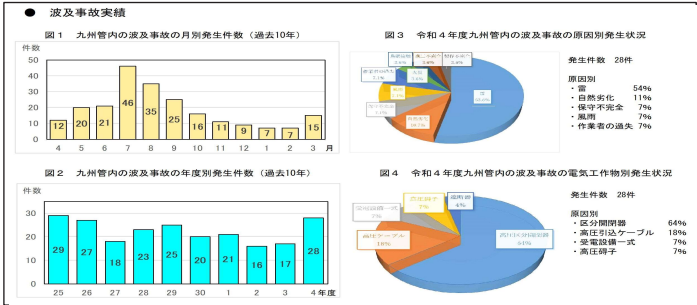
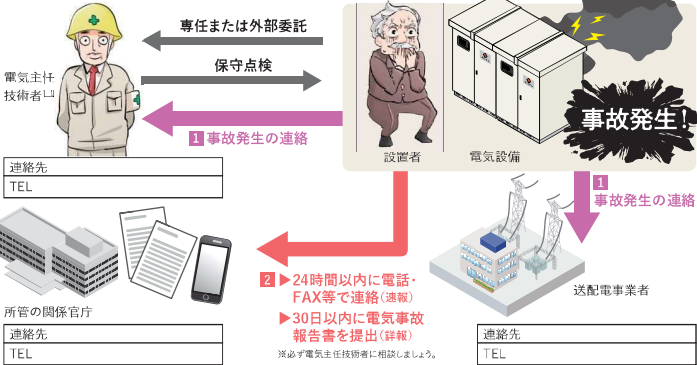


波及事故が発生したときは…

関係箇所への速やかな連絡が必要です。



万一の事故に備えて緊急連絡先を記入しておきましょう。



高圧受電設備の電気事故 波及事故 防止対策していきましょう！

うちの事故が原因でとんでもないことに！

波及事故の影響について一緒に考えてみよう！！

営業ができない！

金融機関

信号

信号が消えて交通事故発生！

エレベーターから出られない！

百貨店

保護装置が作動して電気がストップ！

病院

停電で手術ができない！

工場

水が出ない！

高層住宅

信号が止まる！

信号が消えて交通事故発生！

エレベーターから出られない！

百貨店

保護装置が作動して電気がストップ！

病院

停電で手術ができない！

工場

水が出ない！

高層住宅

電気安全九州委員会
後援 経済産業省 九州産業保安監督部

波及事故について

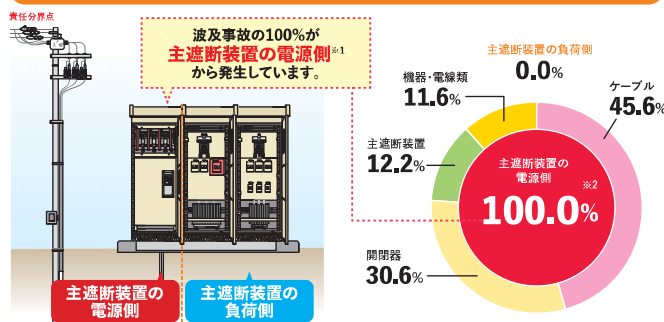
さまざまな被害を伴う重大な事故です。

波及事故とは、高圧受電設備などで起きた事故が原因で、送配電事業者の配電線に接続されている住宅、ビル、工場、病院、銀行、交通機関、交通信号システムなど、さまざまな範囲に停電が広がる事故を言い、毎年全国で300件から500件発生しています。波及事故が発生すると、機器の損壊など自社の損失だけでなく、他社工場の操業停止、信号機の消灯、病院の医療機器類が停止するなど、社会的に大きな影響を及ぼします。場合によっては、多大な損害賠償を請求されるケースもあります。波及事故は設置者（波及事故発生者）の責任が問われ、さまざまな被害が伴う重大な事故です。

波及事故の損害額について 損害額は1千万円を超える事例もあります。

- 1.事故発生者側の損害例
① 事故対応に伴う人件費（時間外の発生等）
② 突然の停電による操業停止等の損失
③ 復旧のための緊急の仮設工事の費用
④ 損傷した電気工作物等の改修費用 など
 - 2.波及事故被害者側の損害例
① 突然の停電による操業停止等の損失
② コンピュータへの入力中データの喪失 など
- 参考：関東東北産業保安監督部「波及事故防止のお願い」自家用電気工作物設置者の皆様へ！

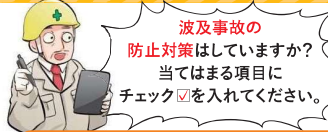
波及事故発生箇所の割合（2020～2021年度）



波及事故の主な発生原因（2020～2021年度）



波及事故防止のための対策が重要です！➡



高圧受電設備の波及事故防止対策



保守不完全等対策

1 区分開閉器

点検 1-1 外観をチェックしている
外箱の損傷、発熱、腐食(穴あき)、変形、変色、汚損がないか、端子の破損、ひび割れ、汚損などがないか、外観を確認しましょう。

点検 1-2 性能をチェックしている
定期点検では、開閉の操作確認や絶縁抵抗測定などにより、性能の確認を行います。また、GR付高圧交流負荷開閉器の場合は、地絡継電装置を含めた連動試験を行います。

設備の更新
目視点検により、さびなどの不良箇所(下部写真参照)を発見した場合は、状況に応じて設備を更新しましょう。

- 屋外に設置された区分開閉器は、施設環境や使用状況により異なりますが、施設後10年以上経過した機器に故障が多くみられます。
- 近接の海岸付近など、塩害のおそれがある地域では、ステンレス製のGR付高圧交流負荷開閉器に取り替えるなど塩害対策を施した機器を使用することをおすすめします。



塩害をきたにより、さびが発生(施設後約10年経過)
外気の侵入により内部で絶縁が劣化し、地絡事故や波及事故につながるおそれがある。

3 主遮断装置

絶縁部分が汚れていない

絶縁部分に汚れや亀裂等がないか確認しましょう。埃が付着し、湿気を帯びると絶縁性能が低下するため、トラッキングが発生しやすくなります。汚れを発見した場合は清掃が必要です。トラッキングの兆候が見られた場合は交換しましょう。

スムーズに開閉できる

開閉動作がスムーズにできるか確認しましょう。グリース(潤滑油)が固まってしまっている場合は清掃を行い、新しいグリースを塗りましょう。

2 高圧ケーブル

点検 2-1 ケーブルの状態をチェックしている
ケーブルに損傷や亀裂がないか、端末部分が損傷、変形、汚損、トラッキング、テープがはがれていないかを確認しましょう。また端子部分の破損、ひび割れ、汚損がないかも確認しましょう。

点検 2-2 離隔距離が十分に保たれている
ケーブルと、他の工作物や植物との離隔距離が十分に保たれているか確認しましょう。

点検 2-3 性能をチェックしている
定期点検では、絶縁抵抗測定などにより、性能を確認しましょう。

設備の更新
経年とともに水トリーの発生リスクが増加するので計画的に更新しましょう。また、点検の結果、劣化の兆候が確認された場合は、更新推奨時期に満たなくても速やかに更新しましょう。

- 水トリー劣化の対策として、水トリーに対する高い信頼性が報告されている。絶縁体と内部・外部半導電層を同時に押し出し成形した「E-Eタイプ」への更新をおすすめします。

高圧CVケーブルの絶縁体・半導電層の構造

E-Eタイプ
「内部半導電層」と「絶縁体」の二層押し出し成形

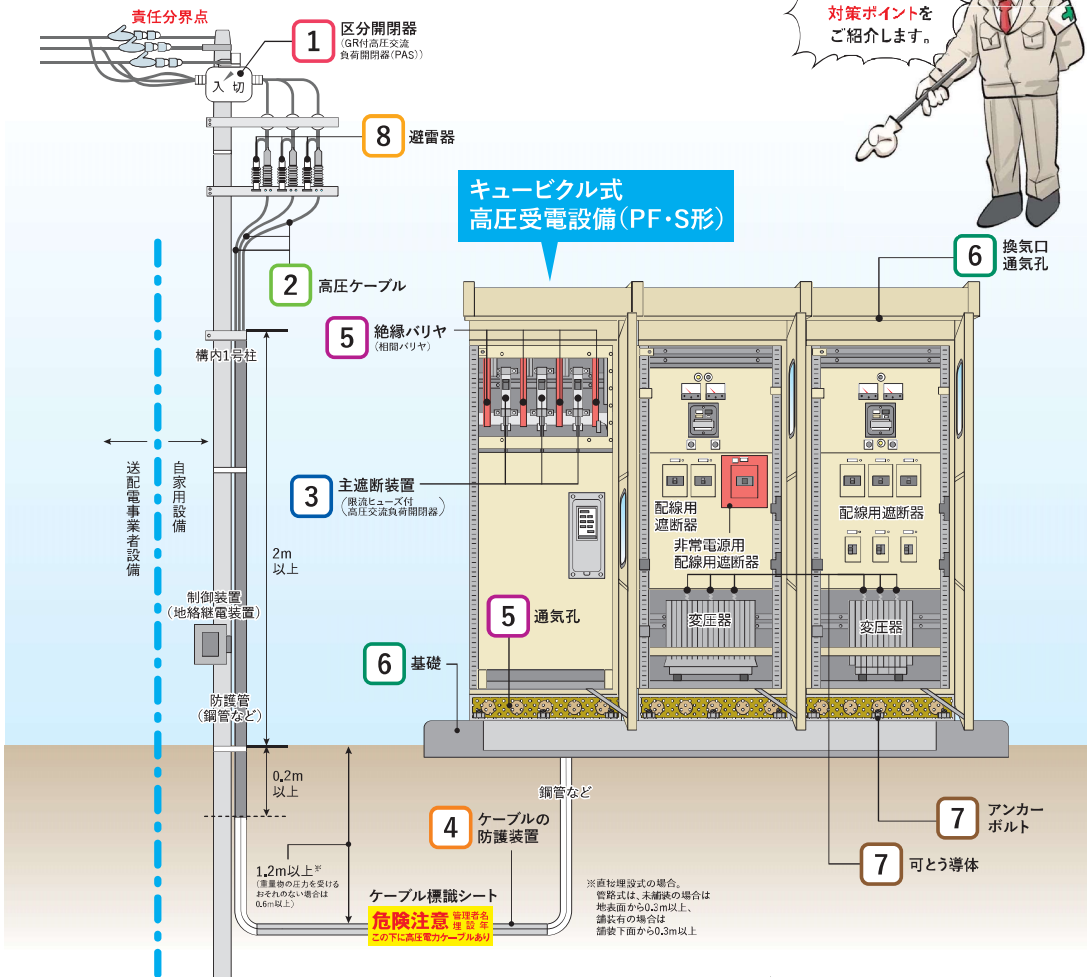
E-Eタイプ
「内部半導電層」と「絶縁体」の二層押し出し成形

外部半導電層(テープ巻き) 接地側テープ 接地側テープ

点検 3-3 外観をチェックしている

ジーという異音や、変色(茶色っぽい焦げ跡等)がないか確認しましょう。

設備の更新 損傷や発熱、変色、亀裂等がある場合は、修理または更新するようにしましょう。



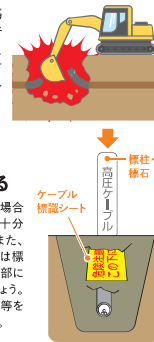
故意・過失対策

4 掘削によるケーブル損傷

掘削作業中に誤って地中ケーブルを損傷すると、波及事故だけでなく、掘削作業員自身が感電するおそれもあり、危険です。また、ビルや建物の改築工事などで、上下水道管を埋設する際に誤ってケーブルを損傷してしまい、波及事故となることもあります。

点検 4-1 ケーブルのある場所に標柱などを設置している

電気設備の周辺で掘削工事を行う場合は、事前に必ず電気主任技術者と十分な打合せを行うことが重要です。また、ケーブルの埋設されている場所には標柱や標石を設置し、ケーブル埋設上部にはケーブル標識シートを敷設しましょう。ケーブル標識シートは、掘削の深さ等を考慮し、必要に応じて埋設しましょう。



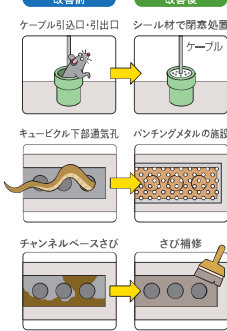
鳥獣対策

5 小動物の侵入

ケーブル引込口、引出口、通気孔、外箱の腐食破損箇所などから小動物が侵入し、充電部に触れて短絡や地絡事故が発生することがあります。

対策 5-1 穴やすき間をふさいでいる
小動物の侵入するおそれのある穴(通気孔・水抜き穴等)やすき間は、換気性能を考慮したうえシール材でふさいだり、パンチングメタルを施設しましょう。また、腐食破損箇所は補修しましょう。

対策 5-2 充電部分を保護している
断路器・潮流ヒューズ付高圧交流負荷開閉器・変圧器・コンデンサなどの充電部に、絶縁バリア(相間バリア)や防護カバーを取り付け、小動物の接触による事故を防ぎましょう。



自然災害対策

6 暴風雨・暴風雪時の雨水等の浸入

換気口や通気孔、扉のすき間、腐食破損箇所などから雨水や雪、湿気が浸入し、地絡や短絡事故が発生することがあります。また、キュービクルが下駄基礎で設置されている場合も、キュービクル下部から風雨が浸入するおそれがあるので要注意です。

点検 G-1 キュービクルの状態をチェックしている

日常点検の際、キュービクル内に雨水等が吹き込んだ形跡がないか、雨水等が滞留していないかを確認しましょう。キュービクル上部にさびがないかも確認しましょう。

点検 6-1 雨水等の浸入対策をしている

雨水等が吹き込む危険性がある場合は、キュービクル前面の換気口に防雨流対策板や水平水切板を敷設しましょう。キュービクル上部のさびは適切な方法で補修しましょう。キュービクル下部に雨水等が滞留している場合は、排水口を設けたり、また下駄基礎で設置されている場合は、遮風板を取り付けるなどの対策が必要です。

注意!
強風でアンテナやトタン屋根、自転車等のカバー、ハウス等のビニールシートなどが飛ばされ、電柱・電柱に接触し、断線や電柱倒壊等を引き起こし長期停電の原因になります。台風などによる強風に備え、あらかじめ屋外に設置されているものはしっかりと固定することを心掛けましょう。

7 地震

地震による電気設備の被害に備えることは極めて重要です。東日本大震災においても、地震動による電気設備の破損が原因となって波及事故による停電となった事例が報告されています。地震に強い受電設備にするために3つの対策をご紹介します。

対策 7-1 地震対策をしている

(1) キュービクル外箱の固定
キュービクルは耐震強度に見合ったサイズ・本数のアンカーボルトで基礎に堅固に固定しましょう。また必要に応じて設置に耐震金具を取り付け、転倒防止を行います。

(2) 変圧器等の重量機器の固定
変圧器等は、防振装置に適切な耐震ストッパを取り付けましょう。

(3) 変圧器への可とう導体等接続
変圧器の端子部と銅バーとの間に可とう導体・可とう性のある電線を挿入しましょう。

8 雷害

雷害により、機器が損傷し波及事故となることがあります。特に屋外に設置されている区分開閉器は雷害を受ける確率が高いため、確実な保護が必要です。

対策 8-1 避雷器を設置している

機器類の損傷を防止するための最も有効な対策として避雷器があります。区分開閉器は、避雷器内蔵タイプを採用するか、または避雷器を区分開閉器本体の負荷側近傍に取り付け、確実に保護しましょう。避雷器を有効に機能させるために、定期点検の際は接地抵抗値を確認しましょう。



災害にそなえましょう

災害はある日突然やってきます。普段から災害時のそなえや心がまえをしておけば、いざというときにあわてずにすみませう。



そなえあれば
うれいなし!

！アツ地震！グラツときたときは

スイッチを切って、プラグを抜いて！

地震のときは火災に注意。アイロン、ドライヤー、ストーブなどの熱を出す機器を使っているときは、プラグをコンセントから抜きましよう。

電流制限器が漏電遮断器を「切」にして避難

地震でいったん（もしくは一度）停電になっても、送配電事業者の設備に問題がなければ、再び電氣は送られてきます。自宅を離れ避難するときは、電氣の消し忘れなどによる事故（通電火災）を防ぐために、分電盤の電流制限器または漏電遮断器を「切」にしてください。

※地震がおさまったら電氣機器の安全をチェックしましょう。ガス漏れのおそれがあるときは電氣を使用しないようにしましょう。

※強い地震を感じた自動で遮断する感震ブレーカーというものもあります。



！ピカッ、ゴロゴロ…雷だ！

プラグを抜いて！

落雷による影響で、電氣機器が壊れたり、火災が発生することがあります。近くで大きな雷が鳴ったら、電氣機器のプラグはコンセントから抜き、電話線もモジュラージャックから抜くようにしましょう。なお、雷に対応した分電盤もあります。避雷器が内蔵されている分電盤は、電源線、アース線より侵入する雷から、家庭の電氣機器を守ってくれます。



！台風・暴風雨にそなえて

飛来物防止のために屋外設備等をしっかりチェック

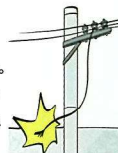
強風でアンテナやトタン屋根、自転車等のカバー、ハウスのビニールシートなどが飛ばされ、電線・電柱にかかる、断線や電柱倒壊等を引き起こし長期停電の原因になります。台風などによる強風に備え、あらかじめ屋外に設置されているものはしっかりと固定することを心掛けましょう。また、台風による浸水などで屋内配線や電氣機器が水に浸かってしまった場合は、使う前に必ず電氣工事店などに相談ください。



！切れた電線には絶対にさわらないで！

送配電事業者へすぐご連絡を

たれ下がった電線にさわると感電するおそれがあります。切れた電線には絶対にさわらないでください。また、樹木や看板、アンテナなどに電線がふれている場合も危険です。見つけたときには近づくしないで、すぐ、お近くの送配電事業者にご連絡ください。



日頃のそなえ

- 日頃から、懐中電灯（手動発電式のものもあります）や携帯ラジオ、防災リュックなどを用意しておきましょう。また、電氣の契約先（小売電氣事業者）や電氣工事店の連絡先を確認しておきましょう。
- モバイルバッテリーや手動発電機等、携帯電話やスマートフォンなどを充電できる装置を用意しておく、いざというときに役立ちます。
- 停電によるパソコンのデータ消失などを防ぐには、コーポス（無停電電源装置）などの設置をおすすめします。

停電情報をスマートフォン、携帯電話でチェック！九州電力送配電



九州電力送配電ホームページで確認

- スマートフォン版ホームページ
https://www.kyuden.co.jp/td_index.html
- 携帯電話版ホームページ
http://kyuden.jp/tdmb_index.html

※携帯電話版では、台風時の停電情報のみご確認いただけます。



【スマートフォン版HP】



【携帯電話版HP】

携帯メールで確認

携帯メールサービスにご登録いただくと、台風などの非常災害や、非常災害以外の突発的な原因（樹木の接触など）による停電が発生した際に、停電情報をお知らせします。次の3つの停電情報から、ご希望のものを選択いただけます。

- ・九州全域停電情報
- ・市区町村停電情報
- ・地区別停電発生・解消情報



【メールサービス登録】

（注）本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しませんが、別途、携帯電話会社への通信料がかかります。

安全は電氣の使い方をマスターして、神獣・電氣ウナヌーの怒りを鎮めよう！！

総員！正しい電氣の使い方を確認するぞ！

間違った電氣の使い方をしている人たちの多さに、電氣ウナヌーが怒ったる！



怒れる電氣の神獣
電氣ウナヌー

ライトニング海賊団の親方！
キャプテン・コンセント

暑いハートとクールなツッコミの少年海賊！
ライトくん

蓄電した電氣で
おしりが光るよ！
エレクとん

電氣安全九州委員会

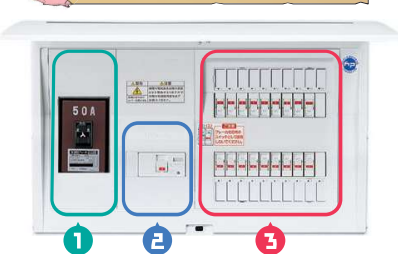
後援 経済産業省 九州産業保安監督部

分電盤は電気の見張り番！

家庭に送られてきた電気は、分電盤をとって各部屋に届けられます。分電盤には、漏電遮断器（漏電ブレーカー）、配線用遮断器（安全ブレーカー）が取り付けられ、電気のをしっかりガードしています。もしもの場合にそなえて分電盤がどこにあるのか、確かめておきましょう。また、分電盤の前には物を置かないようにしましょう。

分電盤には一般的に写真のとおり2つのパターン（電流制限器あり・なし）があります。

電流制限器ありタイプ



電流制限器なしタイプ



1 電流制限器

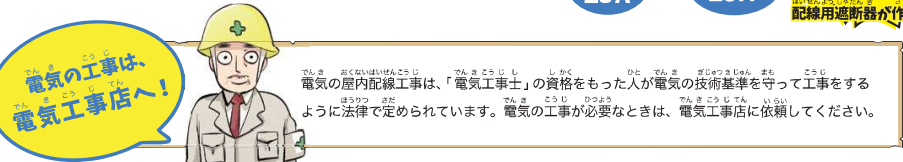
容量以上の電気が流れると自動的に電気が止まるしくみになっています。※地域やご契約の種類、スマートメーター（デジタルで計測する電力計）導入の有無などにより、電流制限器の取り付けがない場合や、色・名称が異なる場合があります。

2 漏電遮断器（漏電ブレーカー）

感電や火災の原因となる漏電をすばやく検知し、自動的に電気を止め、電気事故を未然に防ぎます。過電流に対応しているものもあります。長期間使用していると、経年劣化などにより正しく作動しなくなることがあります。ご家庭で定期的にテストボタン（灰色、赤色または緑色）を押して確認するようにしましょう（テストボタンを押して、正常に作動した場合は安全が確保されます）。テストボタンを押しても作動しない場合は、お近くの電気工事店へご相談ください。なお、取り替えの目安は15年程度です。また、単相3線式（100V/200V使用可能）の配線には、「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」をおすすめします。



「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」とは？
多くのご家庭で使用されている単相3線式配線では、中性線の接触が悪くなると電圧が不安定になり、過電流の電気機器が故障することがあります。これはごく稀に漏電遮断器の端子部分のゆるみなどが原因で起こるもので、中性線欠相保護機能付き漏電遮断器は、このようなときに、いち早く電気を止めることができます。



災害にそなえましょう

！ 地震！ グラツときたときは

スイッチを切って、プラグを抜いて！

地震のときは火災に注意。アイロン、ドライヤー、ストーブなどの熱を出す機器を使っているときは、プラグをコンセントから抜きましょう。

電流制限器が漏電遮断器を「切」にして避難

地震でいったん（もしくは一度）停電になっても、送配電事業者の設備に問題がなければ、再び電気が送られてきます。自宅を避難避難するときは、電気の消し忘れなどによる事故（通電火災）を防ぐために、分電盤の電流制限器または漏電遮断器を「切」にしてください。

※地震がおきたら電気機器の安全をチェックしましょう。ガス漏れのおそれがあるときは電気を使用しないようにしましょう。

※強い地震を感じし自動で遮断する感電ブレーカーというものもあります。

！ ビカッ、ゴロゴロ…雷だ！

プラグを抜いて！

落雷による影響で、電気機器が壊れたり、火災が発生することがあります。近くで大きな雷が鳴ったら、電気機器のプラグはコンセントから抜き、電話線もモジュラージャックから抜くようにしましょう。なお、雷に対応した分電盤もあります。避雷器が内蔵されている分電盤は、電源線、アース線より侵入する雷から、家庭の電気機器を守ってくれます。

停電情報をスマートフォン、携帯電話でチェック！

九州電力送配電

九州電力送配電ホームページで確認

- スマートフォン版ホームページ
https://www.kyuden.co.jp/td_index.html
- 携帯電話版ホームページ
http://kyuden.jp/tomb_index.html

※携帯電話版では、台風時の停電情報のみご確認いただけます。

【スマートフォン版HP】

携帯メールで確認

携帯メールサービスにご登録いただくと、台風などの非常災害や、非常災害以外の突発的な原因（樹木の接触など）による停電が発生した際に、停電情報をお知らせします。

次の3つの停電情報から、ご希望のものを選択いただけます。

- 九州全域停電情報
- 市区町村停電情報
- 地区別停電発生・解消情報

▼登録画面へ直接アクセス

【メールサービス登録】

（注）本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しませんが、別途、携帯電話会社への通話料がかかります。

安全な電気の使い方をマスターして、 神兽・電気ウナヌーの 怒りを鎮めよう！！

間違った電気の使い方を
している人たちの多さに、
電気ウナヌーが怒ってる！

総員！正しい
電気の使い方を
確認するぞ！

怒れる電気の神兽
電気ウナヌー

ライトニング海賊団の親方！
キャプテン・
コンセント

熱いハートとクールな
ツッコミの少年海賊！
ライトくん

お電した電気で
おしりが光る！
エレクトン

電気安全九州委員会

後援 経済産業省 九州産業保安監督部

スタート!

正しい道を選んで、電気の正しい使い方を確認!

1

コードをたくさん束ねて、まとめました。この使い方は大丈夫?

コードを束ねたり、束ねたりすると過熱し、火災などの原因になります。

コードを束ねたり、束ねたりすると過熱し、火災などの原因になります。

2

コンセントがたくさん差してある!こんなに差して大丈夫?

電気の容量を超えると、内蔵されている安全ブレーカーが作動し、電気を止めます。電源を差込口に入り切りできる節電スイッチがついているものもあります。

3

コードが棚の下敷きになっているけど、このままでも大丈夫だね!

コードが家具などの下敷きにならないようにしましょう。コードが傷んで過熱し、火災などの原因となります。また、家具でプラグを押し付けないようにしましょう。

4

プラグがユルユルだ!しっかり差し込もう!

プラグがゆるんでいると、過熱し、火災などの原因になります。プラグはコンセントにしっかりと差し込みましょう。

5

資格は持ってないけど、簡単そうだから電気の修理をしちゃえ!

無資格者による電気工事は、感電や、事故につながります。なお、無資格者による電気工事は違法行為です!

6

電気のコードは引っ張っても大丈夫!

コードが引っ張られると、断線や過熱の原因になります。コードは引っ張らず、必ずプラグ部分を持って抜きましょう。

7

コンセントにはプラグ以外のものを差し込むとおしゃれ!

コンセントにプラグ以外のものを差すと感電するおそれがあります。小さいお子様がいる場合は使用しないコンセントにカバーの取り付けをおすすめします。

8

コンセントは、次に使うときまで差しっぱなしでも大丈夫!

コンセントにプラグ以外のものを差すと感電するおそれがあります。小さいお子様がいる場合は使用しないコンセントにカバーの取り付けをおすすめします。

9

「アース線」を専用の接地端子に取り付けているよ!

洗濯機やエアコン、電子レンジ、冷蔵庫などのアース線を専用の接地端子に取り付けましょう。アース線は感電などの危険を未然に防ぎます。

10

プラグまわりのホコリは危ないからこまめにお掃除!

プラグまわりのホコリがたまり、感電や、事故の原因となります。時々プラグを抜いて乾いた布などで掃除しましょう。

11

濡れた手でプラグやスイッチにさわっても大丈夫だよ!

濡れた手でプラグやスイッチにさわると、感電のおそれがあります。危険です! さわる前によく手を拭いて、水気を取りましょう。

12

コンセントやプラグもボロボロになったら取り替えよう!

コンセントやプラグがボロボロになると、感電や、事故の原因となります。定期的にチェックし、必要に応じて取り替えましょう。

ゴール!

みんなが正しい電気の使い方を確認してくれたおかげで、電気ウナヌーが怒りをおさめてくれたよ!

これから正しい知識で、電気を安全に使おうね!

今度は実際に、自分のお家をチェックしよう!

確認1回目 確認2回目

年月日 年月日

電気のもめちしき

安心・便利な器具のご紹介

1 遮断器付テーブルタップ

決められた電気の容量を超えると、内蔵されている安全ブレーカーが作動し、電気を止めます。電源を差込口に入り切りできる節電スイッチがついているものもあります。

2 便利な200Vの電気機器

200Vの機器には、高効率のエアコン、IHクッキングヒーター、電気給湯器、家庭用の電気自動車などがあります。200V機器を使うには、その機器専用の屋内配線が必要です。詳しくは販売店または電気工事店に相談してください。

3 停電のときでも安心な保安灯

コンセントに差し込んでおく、停電のときは自動的に点灯します。なお、ふだんは常夜灯として利用できるものや、コンセントからはずすと懐中電灯に使えるものもあります。

4 こまめにチェックして、トラッキング現象を予防!

火災の原因のひとつとして「トラッキング現象」があります。長期放置したままにしておくと、プラグとコンセントの間にたまったホコリが湿気を帯び、プラグの間にわずかな放電が繰り返されることが発生し、プラグが突然発火する現象です。火災の原因になることがあるので、プラグやコンセントの周囲を乾いた布などで掃除しましょう。また、「トラッキング防止カバー」の取り付けも有効です。

5 電気火災に注意!

衣類や布団などの可燃物が電気ストーブの近くにあると、ちょっとした火花で可燃物が燃えやすくなります。また、電気ストーブを使用する際は、点灯時に高熱を発生します。布や紙などの可燃物を覆わないようにしましょう。

6 電気火災に注意!

古い電気機器を使い続けると、気づかぬうちに部品等が劣化して事故につながるおそれがあります。「いつもと違う」「何か変だな」と感じたなら、すぐに使用を中止してメーカーや販売店などに相談しましょう。

7 電気火災に注意!

冷蔵庫の温度設定を「強」から「中」にすることで省エネになります。また、扉の開閉回数や時間を減らすことも効果的です。

8 電気火災に注意!

必要な照明以外は消しましょう。また、白熱電球や電球型蛍光灯はLEDランプに取り替えると省エネになります。

9 電気火災に注意!

エアコンの設定温度は控えめに。フィルタをこまめに掃除することで省エネになります。

10 電気火災に注意!

エアコンの設定温度は控えめに。フィルタをこまめに掃除することで省エネになります。